

2021年度は、次の4つを基本方針として取り組んでまいります。

加入者の健康の保持増進につながる積極的な支援とサービスの提供
 加入者の安心と信頼につながる公正で適正な事業運営
 事業主との積極的連携による各種取組みの効率化と成果向上
 日通健保における組織強化と人材育成

重点取組事項

保健事業

A. 課題および到達目標

最重要課題(継続)『生活習慣病対策』の実効性向上

2大テーマ「肥満対策」「喫煙対策」

目標数値(2023年度までに)

「肥満対策」 有所見率 40.4%以下
(2019年度:46.0%)

「喫煙対策」 習慣あり 34.5%以下
(2019年度:37.5%)

B. 疾病予防および健康の保持増進に資する施策

- 特定保健指導 100%実施に向けた環境整備
- 各ステージに応じた肥満対策の実施、充実
- 事業主と連携した実効ある喫煙対策の実施、推進
- 重症者対策、重症者予防対策の拡充
- 健康意識の醸成・向上のための諸施策の推進
- 各種補助事業の見直しと整理
- 被扶養者への支援・サービスの強化
- データ分析力および情報発信力の強化

適用・給付事業

A. 加入者の安心と信頼につながる公正で適正な事業運営

- 公平・公正・迅速な資格審査と保険給付の継続実施
 - 加入者の利便の向上と法令等に則った適正な処理
- 医療費適正化に向けた取組みの強化
 - コンプライアンスの推進と財政の健全化
- ICT化への的確な対応
 - 国の施策への対応と事業主への協力依頼
- 加入者サービスの向上
 - 加入者へのわかりやすい正確な情報の提供

組織運営等

A. 事業主との積極的連携による各種取組の効率化と成果向上

- 事業主の施策と連携、協働した諸施策の推進
- 「健康経営」推進に向けた職場環境整備への提言強化
 - 事業主との距離を縮め、認識を共有する諸施策の展開
- グループ経営体制変更への適切な対応

B. 日通健保における組織強化と人材育成

- 個の成長と組織の活性化に資する諸施策の推進
- ホスピタリティあふれる組織の構築に向けた教育と意識改革の実現
- デジタル化および事務所移転への積極的かつ適切な対応

2021年度収入支出予算

2021年2月25日に開催された第158回組合会において、日通健保の2021年度収入支出予算が審議のうえ可決承認されましたので、その概要についてお知らせいたします。

1 健康保険

事業主、被保険者の皆さまから健康保険料をお支払いいただき、これを基に医療費等の給付や高齢者医療への納付金等の支払い、各種保健事業等を行います。

予算編成の基礎数値(健康保険)

被保険者数	56,100人
平均標準報酬月額	340,500円
1人当たり被扶養者数	0.85人

主要項目の2021年度予算と2020年度決算見込

科目		2021年度予算	2020年度決算見込	増減
収入	健康保険料	275億6,000万円	277億4,800万円	▲1億8,800万円
	保険給付費	151億7,700万円	143億1,700万円	8億6,000万円
支出	高齢者医療等への納付金	132億8,500万円	119億4,400万円	13億4,100万円
	保健事業費	15億4,100万円	11億600万円	4億3,500万円

2 介護保険

介護保険の費用負担は利用した人の自己負担を除いて、公費が50%で、残りの50%を事業主と被保険者から介護保険料として徴収しています。介護保険料徴収対象者は、40歳以上65歳未満の被保険者および40歳以上65歳未満の被扶養者を有する被保険者の方です。なお、65歳以上の方は原則として市町村が年金から天引きして徴収します。

2021年度予算(介護保険)

科目		金額
収入	介護保険料	35億1,100万円
	その他	1億2,000万円
	合計	36億3,100万円

科目		金額
支出	介護納付金	36億1,800万円
	その他	1,300万円
	合計	36億3,100万円